平成二十六年七月六日（日）午後一時始

於 京都観世会館

第十二回 吉田後援会能「花の能」

話 文学博士 木谷真紀子

「始まりの義経、別れの義経」

能 吉田 和史
浅井 通昭
吉田 潔司

橋辨慶

間 茂山 宗彦
茂山 逸平

後見 橋本 光史
宮田 宏之

仕舞 井上裕之真
宮本 茂樹
松野 浩行
浦部 幸裕

杜若クセ 井上 裕久

狂言 茂山七五三 茂山 逸平
網谷 正美

後見 鈴木 実

休憩 十五分

察化

能 吉田 和史
吉田 篤史

船辨慶

原 小林 努
前後之替 大 有松 遼一

後見 寺澤 幸祐
橋本擴三郎

間 茂山千三郎

武田 大志
宮本 茂樹
橋本 光史
浦部 幸裕

井林 久登
曽和 尚靖

石井 保彦
林 吉兵衛

寺澤 幸祐
橋本擴三郎
橋本 雅夫
勝部 延和

武田 大志
吉浪 壽晃
宮田 宏之
松野 浩行

井上 敬介
左鴻 泰弘

浅井 通昭
勝部 延和
井上 裕久
吉浪 壽晃

附祝言

終了 四時半過

橋辨慶（はしべんけい）

牛若丸と弁慶の五条橋での話。ただし、話が反対で、五条橋で人斬りを行う少年を弁慶が退治しよう、という話になっている。

船辨慶（ふなべんけい）

源義経が頼朝より逃げ都より尼ヶ崎大物浦まで落ち、そこで静御前と別れる。そして船出するのだが、海が荒れ平家の一門の怨霊が現れ、平知盛の幽霊が襲ってくる。

お客様へお願い

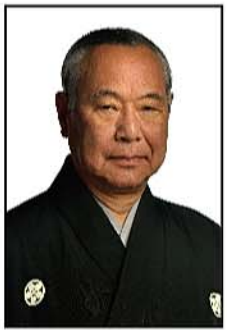
◆テープ録音・ビデオ撮影はお断りします。◆事務局で許可した以外の方の写真撮影はお断りします。◆場内では携帯電話等の呼出音はお切り下さい。◆都合により出演者に変更がある場合がありますので、あらかじめご了承下さい。◆東隣に有料駐車場（20台程度）があります。満車の場合は通路左寄（数台・有料）または、岡崎公園市営地下駐車場をご利用下さい。

■JR京都駅から市バス[5][100]で「京都会館美術館前」下車（乗車時間約30分）市地下鉄「烏丸御池」にて地下鉄東西線乗換え「東山駅」下車（乗車時間約20分）

■阪急河原町駅から市バス[31][46][201][203]で「東山仁王門」下車（乗車時間約15分）■京阪三条駅から市バス[5][27]で「京都会館美術館前」下車（乗車時間約7分）地下鉄東西線で「東山駅」下車（乗車時間約1分）

■JR二条駅から地下鉄東西線で「東山駅」下車（乗車時間約8分）■山科・醍醐方面から地下鉄東西線で「東山駅」下車（乗車時間約9～17分）■地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約5分

吉田 潔司



シテ方 観世流準職分
重要無形文化財
能楽（総合指定）保持者
1942（昭和17）年生まれ

- 幼少より京都にて井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。６歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- 昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砧・求塚・清経（恋の音取）・正尊を開曲。
- 吉田嘉謡社二代目社主として、平成４年より京都で「花の能」を自主公演するなどの演能活動の一方で、京都府各所（京都・向日）・広島県各所（尾道・鞆・福山）に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

吉田 篤史

シテ方 観世流準職分
1974（昭和49）年生まれ

- 幼少より京都にて井上嘉介師、井上裕久師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。３歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- 平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。
- 吉田嘉謡社副社主として、平成４年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・岐阜各所・広島各所・東京・愛知・大阪に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。
- 平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

観能券ご希望の節は、郵便・電話・FAX、又はホームページ・Eメールにてお申込下さい。

お申込先

吉田後援会

TEL&FAX：075-932-5066（FAXには本紙をご利用下さい）

Eメール：mai-monchan@s6.dion.ne.jp

住所：〒617-0002 京都府向日市寺戸町山縄手27-78

≪吉田後援会ホームページ≫ http://www.k5.dion.ne.jp/~hana-noh 「吉田後援会」で検索

お名前		前売券 枚
ご住所		学生券 枚
お電話番号		